

# 山都町東京事務所便り

山都町東京事務所を介して山都町産の有機野菜や、猪肉・鹿肉などのジビエ肉が活用された新しい取り組みをご紹介します！

## 東京・代々木公園で！

地球環境を考えるイベント「アースデイ東京」で山都町の鹿肉を使ったキーマカレーとフランクソーセージが提供されました！

4月22日は「地球環境を考える日（アースデイ）」として世界的にイベントや集会が開かれ、東京では、毎年、4月22日のアースデイの前日の土日に、渋谷駅や原宿駅からほど近い代々木公園を中心に「アースデイ東京」が開催されています。

山都町東京事務所の紹介により、昨年山都町の食材を定期購入して下さっているキッチンディレクターの新納氏が、アースデイ東京の実行委員長であるC.W.ニコル氏がプロデュースするフォレストキッチンでシェフを務められ、山都町の鹿肉を使ったキーマカレーとフランクソーセージが提供されました。



アースデイ東京の当日は、晴天に恵まれ11万人もの来場者があり、フォレストキッチンではC.W.ニコル氏自身もフランクソーセージを調理されていました。キーマカレー、フランクソーセージともに大好評で、実際に食べた人からは「お肉がとってもジューシー」「食べ応えがある」などの声が上がっていました。

## イギリス発化粧品ブランドで！

イギリス発化粧品ブランド「LUSH（ラッシュ）」の化粧品の原材料として山都町のお米、米ぬか、しょうが、お茶が使用されています！

英国発化粧品ブランドの株式会社ラッシュジャパンが、5月7日に梅田町長を表敬訪問されました。

株式会社ラッシュジャパンは、環境問題が深刻化する中、日本の里山と生物多様性の再生を目指し、渡り鳥“サシバ”を追って日本各地の里山を訪ねながら原材料を探すプロジェクトを実施されています。

このプロジェクトの一環として、山都町東京事務所を介して山都町の作物を使用した製品が販売され、その製品に寄せられたお客様の意見等を報告するために訪問されたものです。

歓談では山都町の作物を使用した製品の説明が行われ、梅田町長は「山都町は有機農業を推進しており、これを機に起爆剤になればと思っています。」とコメントされました。

山都町の作物を使用した製品は、次のところで取扱を行っています。

株式会社ラッシュジャパン イオンモール熊本店（嘉島町）、熊本鶴屋百貨店（熊本市）



左から株式会社ラッシュジャパン 生沼取締役 地方創生アドバイザー 下田さん、梅田町長



山都町産の原材料を使用した商品について説明されるスタッフの皆さん。この様子はテレビでも放送されました。



## 町長室から 梅田 穰

10日間の大型連休は好天にも恵まれ、国内のみならず、海外旅行を楽しむ多くの国民が、令和の新しい時代を祝うかのように大移動を繰り広げられたようです。一方、恩恵を受けられない人々も多数おられ、悲喜こもごもでありました。

本町の各観光施設においても多くの来客があったようですが、一部の施設では、昨年を大幅に上回る入場者と売上を記録されたと報告を受け大変嬉しく思います。

これも九州中央自動車道の開通効果が早速表れたものと思います。国土交通省熊本河川国道事務所の話では、開通当初1日当たり4千台弱だった車両の通過数が、連休中は1万台近くに大きく伸びたそうです。しかし、小池高山ICの料金所を通過した車両は期待した程多くはなかったとの事です。通潤橋の復旧が遅れているのも一つの要因かと思いますが、ようやく復旧工事も始まりましたので、1日

も早い修復を望むところです。今後、矢部インター開通へ向けてのアピール活動が大事になるものと思っております。

6月2日に入佐地区で「キングラン南国農園熊本(株)」の大型耐候性ハウスの落成式がありました。国の産地パワーアップ事業を活用し、養液栽培により最新の技術を取り入れてミニトマトの生産を行うとのこと。関係機関や地元の方々の支援・協力のもと、山都町に進出して5年目の今年、新規就農する企業に対する支援として認可を受けられました。今後は社員3名、地域の方を数名雇用され、今月、定植をし生産を開始されます。

社長のお話では、大分県、茨城県でも農場を経営されており、全国に拡大したいとのことでした。町としても地元・JA・県等と連携しながら、事業がスムーズに進むよう支援して参りたいと思います。

重要文化財「通潤橋」保存修理工事の現在

崩落した石垣の修理に向け、索道（ケーブルクレーン）の整備や除草、測量などを行い、5月末に作業に必要な足場が完成しました。今後は、崩落部を覆っていたモルタル等を取り外し、石垣内部の状態の確認に入ります。



## 田上聖さん(御所)旭日双光章 受章

5月21日に春の叙勲受章者が発表され、元山都町議会議員の田上聖さん（81歳）が、旭日双光章を受章されました。



同日、田上さんは、県庁において蒲島熊本県知事から伝達を受けられ、5月29日に皇居「豊明殿」において天皇拝謁に臨まれました。

この叙勲は、長年の地方自治功労者のうち功績顕著な方に対して今上天皇から授与されるもので、田上さんは、平成元年9月に矢部町議会議員に初当選以来、平成29年10月まで、通算約28年の永きに亘り在職され、矢部町議会では、経済常任委員会委員長、議長を、山都町議会では、厚生常任委員会委員等を歴任されるなど、町の進展に大きく貢献されました。